

第 56 回 理事会議事録

場所 オープンカフェポポ 岡山県苫田郡鏡野町小座 502-3

2023 年 1 月 21 日(土) 午後 13 時 00 分～理事会を開催した。

当団体の理事総数 7 名

出席理事 7 名

山本康世、浅野肇之、森内忍、都築真敏

國吉和美、服部みさと、山本礼知

出席正会員 4 名

砂子 浩、小西竣也、渡邊泉月、玄馬誉士

以上のとおり理事の過半数以上が出席及び欠席者からは委任状を受理したので、理事長山本康世が議長となり、開会を宣し議事に入った。

議案 当団体の活動報告及び今後の活動予定について

先月からの活動報告及び今後の課題、予算案、活動の広報について協議、検討を行った。

概要は次のとおりである。

(1)活動報告事項

○会員数、寄付金報告

・1 月分会員数・寄付金

正会員 10 口 50,000 円

賛助会員 35 口 105,000 円

賛助団体 1口 30,000円

寄付金 73件 324,169円

・2022年度累計(4-3月分)

正会員個人 32口 160,000円

賛助個人 45口 135,000円

賛助団体 1口 30,000円

寄付金 6,417,249円

【寄付金の内訳】

READYFOR 継続 12月 54件 112,000円

シンカブル 11件 23,169円

○相談者数報告

・2022年度(2023年1月)

DV被害 女性 29件 男性 3件

DV加害 男性 1件

貧困母子家庭 計 5件

行政機関団体その他 計 6件

○保護人数及び保護依頼状況(2023年1月)

保護依頼 計 4件 退所 2名 継続 9名

保護 計 9名(同伴児童含む) (詳細は別紙参照)

(2)主な事業の課題と予算の審議事項

1. 一時保護シェルター運営について

- ・物価高騰により保護シェルターの水道光熱費の料金が非常に高くなっている。季節の影響もあるが、利用者の負担も増え今月達成したクラウドファンディングでも補填するが引き続き検討していく必要がある。
- ・休眠預金事業総社市物件の申請完了。
- ・有給雇用人材についての提案があり、承認。正式に決まった場合は社会保険等を社労士に相談していく予定。
- ・シェルター入居者への食糧及び生活用品等の支援
寄付によるふるさと納税返礼品での食料支援継続中
岡山 NPO センターを通じての食糧寄付
株式会社 GCOOP 様より寄付金と生活用品の寄付をいただき、保護シェルター、アウトリーチ支援家庭に配布
ライオンズクラブ、支援者（一般）からの食糧寄付
Amazon みんなの応援プログラムで生活用品、子ども用日用品など寄付依頼
- ・シェルターの現状について
上記に数字を記載している。

2.活動についての報告（1月概要）

- ・第3回自然体験学習実施（REDYFOR 休眠預金事業）（8日）
- ・津山 YEG 会長の釣谷さま、専務理事神田さまとシングルマザー就職先連携・現状の共有を行う。（意見交換会）（10日）
- ・REDYFOR クラウドファンディング シェア祭り実施、サービスグラントプロボノ説明会参加（理事長）（11日）
- ・倉敷男女共同参画課主催ハーモニーセミナー参加（理事長・事務局・相談員）
「女性の貧困・子どもの貧困」神原文子先生（12日）
- ・第2回支援団体や専門家コミュニティ構築のためのカンファレンス開催（14日）
- ・津山 JC 会長小笠原さまとシングルマザー就職先連携・現状の共有を行う。（意見交換会）（23日）
- ・Safe & Together モデルセミナー参加 主催ドーン財団
講師 デビットマンデルさん（29日）

3. DV 被害者セーフティーネット強化パイロット事業

（1）今後、倉敷、県南の業務、SNS の取り組みを強化
⇒若者の SNS 相談については、件数も増加傾向にある。

（2）第2回カンファレンス実施

2023年1月14日に津山リージョンセンターペンタホールでカンファレンスを実施。

第1部: 団体発表・講師

1. 連合岡山 西崎 様 (14:05~14:20)
 2. OHK 竹下 様 (14:25~14:40)
 3. 倉敷市男女共同参画課、当団体事務局 (14:45~15:00)
~休憩(10分間)~
 4. 泉さま 心と身体のバランス整体 笑未 (15:10~15:25)
 5. 岩本 華子(奈良教育大) 様 (15:30~15:50)
- ゲストスピーカー 市場恵子先生

(3) DV被害のマニュアル冊子を作り配布する。(個別、総合マニュアル)

- ① 現状、予防・コミュニケーションに関しての情報が不十分。なので、そこを強化したようなマニュアル冊子を作成予定。
- ② 現段階は、コピーの様なもの。今後は、我々のデータも反映したもので、もっとちゃんとした感じの冊子を作成し配布したい。
- ③ 個人に向けて、色々なDVのタイプに合わせた個別のHOW TOを記載したものも考えている。→個別のプログラムとして提供。また、プログラムを体験した人には、FBをもらい、効果検証を行う。

4.その他

- ・活動地域についてのお話。理由の説明(前回の理事会後も定期的に理事内で検討)
⇒利用者のために行政との連携が取りやすい地域での活動を考えており、岡山県総社市での活動の拡大について検討し、全員一致で承諾。事務所物件についても事務局が提示して物件で承諾。
- ・KOTOMO基金1月の申請完了。
【寄付金申請、内示あり】
- ・公益財団法人日本フィロソフィー協会寄付プログラム→中国ブロックより選出
- ・グッドガバナンス認証団体へAmazonジャパンより寄付
- 【検討課題と今後の予定】**
- ・学習支援の来年度の予算について企画検討。民間助成金申請。
- ・理事長の交代と今後の役職についての検討を行った。現理事長の今後の役職とオリーブの家の活動の広がりと可能性のための検討を引き続き行っていく予定。
- ・シングルマザー支援について、新しい企画検討。支援の幅を広げるための再教育。
- ・品物寄付についての寄付者への周知方法。

(下記事項については全員で確認及び作業)

- 奇数月に名簿のチェック
- 寄付者への領収書・文章送付は、発生次第随時行う (Ready for 以外も)
- 事務所での整理整頓、書類整理等の課題については、随時各担当者主体に行う

☆次回理事会開催予定☆

日 時 2023年2月25日(土) 午後13時00分～午後15時00分

場 所 津山雇用労働センター 中会議室

理事長、理事及び会員により当団体の今後の活動方針の協議を執り行った。事業課題と予算及び資金調達について話し合い、その承認の可否につき審議した結果、以下のとおり全員一致をもって承認可決した。

記

今後の活動予定及び方針等について、承認する。

以上をもって議事を終了したので、議長は午後15時00分に閉会を宣した。

上記の決議を明らかにするため、この議事録を作成し、議長及び本会議で選出された議事録署名人2名が以下に記名押印する。

2023年1月21日

特定非営利活動法人オリーブの家 理事会

議長 理事長 山本 康世



出席理事 國吉 和美



同 服部 みさと

